

事 務 連 絡

平成 2 9 年 5 月 2 4 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健・学校安全主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課 御 中
附属学校を置く各国立大学法人事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

平成 2 9 年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）
に関する被表彰候補者の推薦について（依頼）

平成 2 9 年度学校保健及び学校安全表彰については、平成 2 9 年 5 月 2 4 日付け文科初第 3 0 5 号で被表彰候補者の推薦について依頼しているところですが、あわせてお送りしている「学校保健及び学校安全表彰要項」（以下、「要項」という。）の取扱いについては、別紙のとおりとしますので、宜しくお取り計らいください。

【本件連絡先】

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

○表彰全般及び学校保健表彰に関すること

保健管理係 下野、奥平

電 話：03-6734-2976

F A X：03-6734-2917

E-mail：kenshoku@mext. go. jp

○学校安全表彰に関すること

防災教育係 中鉢、杉本

電 話：03-6734-2670

F A X：03-6734-2917

E-mail：anzen@mext. go. jp

「学校保健及び学校安全表彰要項」の取扱いについて

1 共通

(1) 推薦基準日について

当該年度4月1日時点の功績に基づき、推薦するものとします。

(2) 表彰の対象外となる者について

次に掲げる者は表彰の対象外とします。

- ア 過去に文部科学省主催の他の表彰制度において、文部科学大臣表彰（文部大臣表彰を含む）の表彰を受けた者
- イ 過去に文部科学省（文部省を含む）関係の叙勲を受けた者
- ウ 過去に刑罰を受ける等、被表彰者として相応しくない行為等があった者
- エ 被表彰者等の決定後、表彰の日までの間に死亡した者

(3) 過去に文部科学大臣表彰を受けた「学校」又は「団体」の取扱いについて

学校又は団体においては、平成27年度の要項改正により、過去に学校保健又は学校安全の功労により文部科学大臣表彰を受けてから10年経過後は、再び学校保健又は学校安全表彰の推薦を行うことができることになっています。過去に受賞した学校又は団体を推薦する場合には、要項別紙様式2の推薦書（学校・団体用）の⑨欄に、表彰年及び表彰名（例：平成〇年文部科学大臣学校安全表彰）の記載をお願いします。

(4) 推薦基準「学校の設置者による表彰」について

「学校の設置者による表彰」については、被推薦者が、各都道府県又は指定都市における学校保健又は学校安全表彰、教育功労等の学校教育関連表彰制度の対象となっていない場合に限り適用するものとします。

(5) 被表彰候補者の推薦数について

各都道府県の推薦数は、都道府県内に所在する学校数に応じて定めています。なお、表彰は、国立・公立・私立の別を問わないことから、教育委員会と知事部局で十分協議し、公立及び私立学校については都道府県教育委員会における審査会で審査の上、ご推薦いただくようお願いします。学校保健表彰の推薦に当たっては、要項に定める上限人数を推薦する場合、学校医、学校歯科医及び学校薬剤師以外の個人及び学校等を1以上含めてご

推薦いただくようお願いします。

なお、国立大学法人にあつては、要項の規定に従い、当該国立大学法人よりご推薦いただくようお願いします。

(6) 推薦書等について

推薦書については、返却いたしません。また、別冊資料は原則として返却しませんので、返却が必要な場合は提出時にその旨を付記してください。

(7) 推薦にあたっての注意事項

推薦に当たっては、被表彰候補者の氏名、ふりがな、経歴、功績内容、推薦書及び補助資料等の内容について、十分ご確認の上、提出をお願いいたします。

(8) 提出書類

提出書類については、以下のとおりとします。

①共通

- ・「被表彰候補者一覧表 .xlsx」

※推薦する被表彰候補者全体一覧のシート、被表彰候補者個別の功績を整理するシートについて記載をお願いします。被表彰候補者個別の功績を整理するシートについては、推薦書等を基に簡潔に記載してください。

※「被表彰候補者一覧表 .xlsx」は、編集可能なエクセルファイル形式のまま、メールで提出してください。

- ・下記②～⑤のほか、必要に応じて、別紙1の「特別功績調書」を2部提出してください。

②個人

- ・別紙様式1「学校保健及び学校安全表彰推薦書」(2部)
- ・別紙様式4「履歴書」(2部)

③学校

- ・別紙様式2「学校保健及び学校安全表彰推薦書」(2部)
- ・その他以下のとおり。

(学校保健)

- ・補助調書・保健(1部)
- ・別冊資料(1部)

(学校安全)

- ・別紙様式5「功績調書」(2部) ※学校安全表彰のみ
- ・補助調書・安全A、安全B(各1部)
- ・別冊資料(1部)

④団体（学校保健及び学校安全表彰）

- ・別紙様式2「学校保健及び学校安全表彰推薦書」（2部）

⑤団体（学校安全ボランティア活動奨励賞）

- ・別紙様式3「学校安全ボランティア活動奨励賞推薦書」（2部）

(9) 提出方法

推薦書等は、郵送又はメールにより提出してください。

[郵 送]

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健及び学校安全表彰担当

※「学校保健及び学校安全表彰担当」は朱書きしてください。

[メール]

提出先：kenshoku@mext.go.jp

件 名：学校保健及び学校安全表彰

件名によるメールの振分設定をしていますので、上記のとおりとしてください。また、件名の冒頭に、提出団体名を付してください。資料の追加提出等の場合も、同様としてください。

(例：北海道の場合) 件名：【北海道】学校保健及び学校安全表彰

2 学校保健表彰関係について

(1) 特別功績調書について

「同等若しくはそれ以上の功績」により推薦される等の場合は、推薦書等の提出にあわせて、別紙1の特別功績調書を作成し、提出をお願いします。

(2) 学校の推薦について

学校の推薦にあたっては、次の書類を添付してください。

①補助調書・保健

別紙様式「補助調書・保健」に必要事項を記入の上、1部提出してください。

②別冊資料

当該学校における学校保健の取組が具体的に分かる資料を1部提出してください。

ア 学校保健の取組が具体的に分かる資料

- ・年間学校保健計画
- ・学校又は児童生徒保健委員会の開催状況及び検討内容
- ・学級活動等における保健指導計画
- ・保健室経営計画
- ・心の健康、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育、性に関する指導、生活習慣、歯科保健等の各種取組が分かる資料
- ・ほけんだより等啓発資料
- ・写真、研究資料、広報、新聞記事等適宜
- ・その他直接学校保健に関連しなくとも、その学校での特色ある活動や総合的な学習の時間での取組の様子なども適宜入れること(例:食育の取組)。

イ 作成上の留意事項

- ・厚めの表紙を付けて、一冊にすること。
- ・表題・学校名を記入し、写真などを貼ること。
- ・目次をつけること。
- ・功績調書は入れないこと。
- ・上記アの計画、取組の具体的な計画、写真、研究資料、広報、新聞記事等を適宜、区切りや見出し等を付けてわかりやすく編集すること。
- ・当該学校における学校保健活動が、計画的かつ熱心に取り組まれていることが具体的に分かるように、見出しなどを付けて編集すること。
- ・研究指定の際の研究紀要等の資料は末尾に加えること。

3 学校安全表彰関係について

(1) 「個人」における表彰の要件について

「個人」の要件(エ)により、「(ア)、(イ)及び(ウ)の要件を満たす者と同等又はそれ以上の功績があると認められる者」も本要件を満たすものとして取り扱います。要件(エ)により推薦される場合には、被推薦者の功績を確認するために、推薦書等の提出に併せて、別紙1の特別功績調書を作成し、提出をお願いします。

(2) 「学校」を推薦する場合について

学校安全関係の学校を推薦する場合は、学校保健及び学校安全表彰要項に基づく推薦書、功績調書のほか、以下の資料を併せて提出してください。特に、学校安全関係で学校

が被表彰校となった場合、その後5か年にわたり安全功労者内閣総理大臣表彰の推薦校となる基礎資格を有することとなるため、詳細な資料の提供をお願いします。

①補助調書・安全A、安全B

別紙様式に記入の上、各1部提出してください。

②別冊資料

当該学校における学校安全の取組が具体的に分かる資料(以下ア～エ)1部を提出してください。なお、別冊資料は原則として返却しませんので、返却が必要な場合は提出時にその旨を付記してください。

ア 当該年度の学校安全計画

《お願い》

すでに学校安全計画については作成されていることと思いますが、今後のため、次の点に留意して当該校の計画を御確認いただき、必要に応じ、改善を図るよう当該校に御指導くださいますようお願いいたします。

- a) 学校保健計画とは別にして、学校安全計画のみとする。
- b) 安全教育(保健体育科等の教科や学級活動等)、安全管理(安全点検等)及び組織的な活動(家庭や地域との連携活動、教職員の研修等)を含む。
 - ・避難訓練は想定(火災、地震、休憩中、のように)が分かるようにする。
 - ・地区の防災訓練等への参加は組織活動に位置付ける。
 - ・安全学習は、該当する月に単元名を入れる。
- c) 様式等は、『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」付録を参照のこと。

イ 当該年度の防災又は消防に関する計画

《お願い》

すでに防災又は消防に関する計画については作成されていることと思いますが、今後のため、次の点に留意して当該校の計画を御確認いただき、必要に応じ改善を図るよう当該校に御指導くださいますようお願いいたします。

- a) 火災や地震等の災害に備える日常の体制及び災害発生時の体制が整備されていること。
- b) 避難訓練が、「火災・授業中」に偏らず、さらに適当な回数計画がされていること。
- c) 地域防災計画で避難所に指定されている学校については、その運営に関する内容が含まれていること。

ウ 児童生徒等の犯罪被害防止に関する取組内容(実施計画、取組例、啓発資料等)

※危機管理マニュアル、防犯教室、避難訓練等を含む。

エ その他（功績調書に記載されている活動内容や取組等に関する資料）

オ 別冊資料作成に当たっての注意事項

- ・厚めの表紙を付けて、一冊にすること。
- ・表題・学校名を記入し、写真などを貼ること。
- ・目次をつけること。
- ・功績調書は入れないこと。
- ・直接安全に関連しなくとも、その学校での特色ある活動や総合的な学習の時間での取組の様子なども適宜入れること。
- ・ア～ウの計画、取組の具体的な計画、写真、研究資料、広報、新聞記事等を適宜、区切りや見出し等を付けてわかりやすく編集すること。
- ・当該学校における学校安全が、計画的かつ熱心に取り組まれていることが具体的に分かるように、見出しなどを付けて編集すること。
- ・研究指定の際の研究紀要等の資料は末尾に加えること。

(4) 「学校」における表彰の要件について

「学校」の要件(エ)の「各都道府県における学校安全の普及啓発について貢献があり、その成果が継続されていること」とは、以下に示すような活動を行い成果が継続されている学校について本要件を満たすものとして取り扱います。本要件を満たすための活動及び成果については、補助調書・安全Bの「功績概要」に記載をお願いします。

- ・都道府県規模程度の研究大会、研修会等において、研究発表を継続的に行っている。
- ・「実践防災教育総合支援事業」や「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業」等において、防災をはじめとする学校安全の意識や技能を高めるための教育手法を開発し、成果の発信等を行っている。
- ・インターナショナルセーフスクール（ISS）、セーフティプロモーションスクール（SPS）等の学校安全推進のための取組に参加し、学校安全推進の取組を継続的に実施している。

(5) 「団体」における表彰の要件について

「団体」の要件(ウ)の「同等若しくはそれ以上の功績」により推薦される場合には、被推薦団体の功績を確認するために、推薦書等の提出に併せて、別紙1の特別功績調書を作成し、提出をお願いします。

4 学校安全ボランティア活動奨励賞関係について

(1) 表彰の要件について

要件(ウ)は、「学校安全に係る活動が広く紹介され、他団体に影響を与えていること」となります。要項に記載のある「都道府県規模程度の研究大会、研修会等において事例として発表される」場合は、要件を満たす例示であり、このほかに、市町村規模程度以上の機関が発行する広報誌等に当該団体の活動が紹介され、広く周知されるような場合もこの要件を満たすものとして取り扱います。本要件を満たすための活動及び成果については、要項別紙様式3の推薦書(ボランティア団体用)の⑦欄に記載をお願いします。